

結城農業かわら版

第175号

令和8年4月20日

発行元：結城地域農業改良普及センター

TEL：0296-48-0184

FAX：0296-48-2682



QRコードから
HPIにアクセス

八千代町「秋冬はくさい」が県青果物銘柄産地に新規指定！

八千代町の「秋冬はくさい」が県青果物銘柄産地に新規指定され、3月25日に県庁において知事から指定証が交付されました。

また、結城市の「レタス」と、八千代町の「春はくさい」が再指定（3年毎更新）され、それぞれ3月23日、25日に県西農林事務所において、同所長から指定証が交付されました。

食を支える産地として益々の発展が期待されます。



農業学園アグリ講座を開講します！

普及センターでは新規就農者や農業の基礎を学びたい方を対象に、今年度も農業学園アグリ講座を開講します。

講座では、土づくりや病虫害防除等の基礎知識の習得や、受講生同士が情報交換できる場づくりの支援を行います。

ご家族やお近くに、過去1年間に新規就農した方がいらっしゃいましたら、普及センターまでご連絡をお願いいたします！！（担当：郡司、汐見）



先輩農家ほ場見学
(R7年度)



農薬安全使用研修
(R7年度)

6月	開講式・経営講座 土づくり講座
7月	先進事例研修
8月	病虫害・農薬安全使用講座 先進事例研修
9月	先進事例研修
10月	農業機械講座
11月	種苗会社見学
1月	地区プロジェクト発表会

(参考) R7年度年間実績



サツマイモ基腐病対策を徹底しましょう！

サツマイモ基腐病に感染すると葉や茎が枯れたり、いもが腐敗して収穫量が大きく減少するほか、そのまま放置すると周囲のサツマイモ畑にも感染を拡げてしまいます。

茨城県ではサツマイモの安定生産を図るため、本病の基本的な対策である、病原菌を畑に「持ち込まない」、栽培期間中に病原菌を「増やさない」、収穫後に病原菌を「残さない」対策に取り組んでいるところです。

サツマイモを本病から守るためには、茨城県全体で防除対策を確実に講じる必要がありますので、まずは苗の消毒や畑の排水対策等の実施をお願いします。

令和8年度「結城農業かわら版」の発行に当たって

「結城農業かわら版」は平成19年に第1号を発行してから20年目を迎えます。この間、身近な地域農業や農家の動き、普及センターの取組みの情報を、見やすく、分かりやすく、お届けできる紙面づくりを心掛けてきました。今後もタイムリーな情報を皆様にお届けしたいと思いますので、是非ご一読お願いいたします。

センター長 木村宏明

令和8年度 結城地域農業改良普及センター 職員構成

センター長 木村 宏明 (野菜経営)
 技佐(駐在) 梅谷 隆 (高収益作物生産振興)

経営課 (全域)	地域普及第一課 (結城市、八千代町)	地域普及第二課 (常総市)
課長 八城 和敏 (野菜経営)	課長 鈴木 秀文 (果樹経営)	課長 横山 朋也 (野菜経営)
主査 清水 裕 (野菜経営)	専門員 渡部 将顕 (-)	主査 大橋 俊子 (作物経営)
主査 上原 勝夫 (野菜経営)	専門員 柴原 裕介 (野菜経営)	技師 新井田 奈々 (野菜経営)
係長 吉田 祥子 (庶務)	技師 山崎 達也 (野菜経営)	技師 ^[育任] 岡田 勝義 (-)
技師 郡司 賢人 (-)	技師 汐見 諒太 (-)	会計年度任用職員 水野 仁志
技師 南 涼佳 (果樹経営)	技師 安食 有季 (果樹経営)	(主任 ^[育休] 入江 佳)
会計年度任用職員 小島 謙治郎		
会計年度任用職員 柴久喜 百合子		
会計年度任用職員 市村 明久		

※下線は今年度新しく赴任した職員

今年度もよろしくお願いたします！！

安定生産に向けて土壌診断をしましょう！

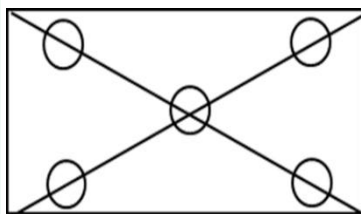


安定した品質と収量の作物を生産するためには作物に適したバランスの良い土づくりが必要です。土壌診断を行い、ほ場の状態に合わせた施肥に取り組みましょう。

結城普及センターでは、毎月1回(下旬)土壌診断を実施しています。ご希望の方は事前に連絡の上、診断してほしい土を各月20日までに普及センターにお持ちください。

普及センターにて申込書にお名前や作物、土壌種類のご記入をお願いします(※1人あたり5点まで)。

土を採取する際の注意点



・ほ場の対角線と中央の5か所から採取する(ハウスの場合は手前、中央、奥の3か所)



・土を十分に乾かし、ふるいがけするなど不純物を取り除く